

「アジア太平洋地域 気候変動リーダー企業 200 社」に選定

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都中央区、社長:鈴木郷史)は、この度日本経済新聞社の英語媒体 Nikkei Asia と英フィナンシャル・タイムズ、独調査会社スタティスタが共同で実施した「アジア太平洋地域 気候変動リーダー企業」調査において上位 200 社に選定されましたのでお知らせします。

アジア太平洋地域 気候変動リーダー企業調査とは

新型コロナ禍や昨年開かれた第 26 回国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP26)を機に、環境保護に対する投資家や消費者の視線は厳しくなっており、アジア企業はいつそう取り組みを加速する必要が出ています。日本経済新聞社の英語媒体 Nikkei Asia は、英フィナンシャル・タイムズ、独調査会社スタティスタと共同で、アジア太平洋地域に本社を置く企業の 2015 年から 20 年にかけての温暖化ガスの削減度合いを調べる「アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」調査を実施し、日本の 86 社、オーストラリアの 47 社、インドの 20 社を含む 12 カ国・地域の企業が上位 200 社に入りました。このほか台湾から 15 社、韓国から 10 社、タイから 6 社が入り、日本とオーストラリアに拠点を置く企業が上位 200 社のうち約 3 分の 2 を占めました。欧米企業と比べて遅れがちだったアジア企業の環境対応が進み、日本、インド、台湾などの有力企業が、温暖化ガスの排出量を大幅に削減したことが分かりました。

当社グループでは SBT に基づき 2029 年までの CO2 排出量の目標を策定し目標達成に向けて環境目標の達成度を役員報酬に連動する事で、コミットメントレベルと実効性を高めています。具体的な取り組みとして生産工場や事業所において 100%再生可能エネルギーに由来する CO2 フリー電力への切り替えてきました。これらの取り組みが高く評価された結果であると考えています。

▶日本経済新聞 アジア太平洋地域 気候変動リーダー企業 200 社 <https://vdata.nikkei.com/newsgraphics/climate-leaders/>

ポーラ・オルビスグループのサステナビリティプラン

当社グループでは、2017 年にグループ理念を策定すると同時に、ポーラ・オルビスグループ行動綱領の改定、理念実現のためのサステナビリティステートメントを策定しました。「先端技術・サービスによる QOL の向上」「地域活性」「文化・芸術・デザイン」の 3 つの軸に加え、企業の基盤となる「人材活躍」と社会的責任である「環境対応」を土台とした 5 つの領域で、非財務目標を設定しています。

当社グループでは、持続可能な事業活動を実現する事でステークホルダーの皆さまとの信頼関係を強化し、今後も企業価値の向上につなげて参ります。

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株) ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp

※在宅勤務を推奨しておりますので、お電話が繋がらない場合はメールにてお問い合わせください。

関連情報

➤ 当社グループのサステナビリティプラン(2022年2月14日)

<https://www.po-holdings.co.jp/csr/data/pdf/sustainability2022.pdf>

➤ 当社グループのサステナビリティレポート

<https://www.po-holdings.co.jp/csr/data/archive/>

➤ ポーラ・オルビスホールディングス TCFD に賛同(2021年3月8日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news6095362337745989841/main/0/link/20210308_POHD_TCFD.pdf

➤ 「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」に選定
(2021年6月18日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news3255684426265904522/main/0/link/20210618_POHD_ESG_invest%20index.pdf

➤ CDP より最高評価の「気候変動 A リスト」企業に選定(2021年12月8日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news6651991782860530117/main/00/link/202112_CDP.pdf

➤ 化粧品プラスチック容器・包材を 100%サステナブルな設計とする目標を決定 環境負荷低減に向け、グループ全ブランドでショッピングバッグも廃止へ (2022年2月14日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news-1750201944782178548/main/0/link/20220214_POHD_cosmetics%20package.pdf

➤ 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定 (2022年4月6日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news2589470984768462934/main/0/link/20220406_POHD_FTSE%20Blossom%20Japan%20Sector%20Relative%20Index.pdf